

## インラインスキージャパンナショナルチーム規定

### 1. 目的

この規定は、全日本インラインスキー連盟(以下「連盟」という)定款第3章第6条に基づき、インラインスキージャパンナショナルチームを設置するためにこれを定める。

### 2. 内容

ジャパンナショナルチーム設置内容を以下に定める。

- (1) ナショナルチームは、連盟が派遣する公式国際大会の日本代表選手団を選考する母体となる選手団である。
- (2) インラインスキーを通じて国際親善と日本インラインスキー界の発展に寄与する人材を育成する。
- (3) インラインスキー技術だけでなく、体力、栄養学、英会話、競技規則講習など多岐に渡るプログラムを年複数回の合宿で実施し、日本代表として世界を舞台に活躍するのに必要な「体力」「精神力」「実践力」の向上を図るものである。

### 3. 活動

ジャパンナショナルチームは、年度初めにその年の活動予定行事(ナショナルチームプログラム)及び詳細を決定し、告知しなければならない。

### 4. メンバー選考方法

連盟が実施した前年度シリーズ戦の上位(クラス6位以内および2戦以上でのポイントを獲得者)の選出された候補選手による選考合宿で、選考記録会、体力強化トレーニング、個人面談、個人スピーチなどを行ない総合的判断によりメンバーを選考する。

### 5. 候補選手人数及び選考人数

候補選手人数は、前述4. の選考方法に記述された条件を満たした選手及び、理事が推薦し会長が認めた特別推薦候補選手を合わせた数とする。

選考人数は、理事会の議決を経て、年度ごとに決定する。ただし、必要に応じて競技部長が、若干名の追加選考選手及び育成選手を選出することができる。

### 6. メンバー数

ジャパンナショナルチームに属するメンバー数は、理事会の議決を経て、年度ごとに決定する。

### 7. 役員

- (1) 監督: 競技部部長
- (2) 監督代行: 競技部副部長
- (3) コーチ: 監督が決定
- (4) トレーナー: 監督が決定

上記役員を競技部部長が決定し、理事会の議決を経て、年度ごとに決定する。

### 8. 日本代表選手団

海外大会へ選手を派遣するにあたり、日本代表選手団を結成する。その場合、選手は、ナショナルチームメンバー及び育成選手から選出する。但し、日本代表選手にふさわしい選手を追加招集する場合は、競技部長の推薦を受け、理事会の議決を経て決定する。また、監督は、選手団長を任命することができる。